

沖縄県中小企業振興宣言

沖縄県の中小企業は、終戦直後の焼け野原からスタートし、本土復帰前にはドル経済圏での外資との競争、本土復帰後は円経済圏での本土企業との競争という困難な道のりを経て、今日に至っております。

本土復帰後36年が経ち、沖縄の経済社会は大きく変貌して参りましたが、高い失業率、低い一人あたり県民所得、狭隘な県土にひしめく米軍基地など、依然として多くの課題が残されたままであります。

将来に向けて、このような課題を克服し、沖縄県民の豊かな暮らしを実現するためには、沖縄県経済の持続可能な発展が不可欠であり、その中核となる皆様方中小企業のお力が是非とも必要であります。

私は、中小企業の皆様が、イノベーションに積極果敢に挑戦することにより、近い将来、沖縄県経済の発展と県民生活の向上の原動力となって県内各地で活躍されることを期待して、ここに以下のことを宣言いたします。

- 一つ、中小企業の「経営の革新の促進」と「創業の促進」に努めます。
- 一つ、中小企業の「経営基盤の強化」と「資金調達の円滑化」に努めます。
- 一つ、急激な事業環境変化に対する「適応の円滑化」に努めます。

平成20年8月11日
沖縄県知事 仲井眞 弘多